



平成 17 年 9 月期中間(連結・単独)業績予想との差異
及び通期(連結・単独)業績予想の修正について

平成 17 年 5 月 19 日

会 社 名 太陽毛絲紡績 株式会社
コード番号 3211
本社所在地 埼玉県川口市上青木 5-5-9
問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理本部長
氏 名 持 田 一 夫 TEL(048)265 - 2414
グリーンシート銘柄 フェニックス
本社所在都道府県 埼玉県

平成 17 年 9 月期(平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)の業績予想について、平成 16 年 11 月 26 日付当社「平成 16 年 9 月期決算短信(連結)」及び同日付当社「平成 16 年 9 月期個別財務諸表の概要」並びに平成 17 年 2 月 15 日付当社「平成 17 年 9 月期第 1 四半期財務・業績の概況(連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 17 年 9 月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期 (平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 (A)	650	28	28
今 回 修 正 (B)	564	57	51
増 減 額 (B - A)	86	29	23
増 減 率	13.2%	103.6%	82.1%

(2) 修正理由

今中間期における売上高は、猛暑に続く暖冬等、極端な異常気候による影響を大きく受けて秋冬向け店頭販売が失速状態となりましたことから、原糸・編織物等製品売上が予想を下回りました。その結果、売上高は 564 百万円(当初予想比:86 百万円の減少)となる見込みであります。

経常利益につきましては、売上高の減少による営業利益の減少により、57 百万円の損失(当初予想比:29 百万円の損失増加)となる見込みであります。

中間純利益につきましては、投資有価証券の一部売却による売却益 6 百万円ありましたが、51 百万円の損失(当初予想比:23 百万円の損失増加)となる見込みであります。

(3) 通期 (平成 16 年 10 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A)	1,750	51	50
今 回 修 正 (B)	1,680	41	39
増 減 額 (B - A)	70	10	11
増 減 率	4.0%	19.6%	22.0%

(4) 修正理由

売上高につきましては、下半期は当初計画とほぼ同額を予想し、通期売上高 1,680 百万円(前期実績 1,536 百万円)、当初予想比較におきましては、上半期の減少分を回復させることは難しく、70 百万円の減少となる見込みであります。

経常利益につきましては、売上利益率の向上、販売費の圧縮に努力を重ねてまいりますが、上半期の減少を回復するまでには至らず、41 百万円(当初予想比:10 百万円の減少)となる見込みであります。

当期純利益につきましては、上記理由により、39 百万円(当初予想比:11 百万円の減少)となる見込みであります。

(5) ご参考:前期の実績 (平成 15 年 10 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
中間期 (15/10 ~ 16/3)	577	51	51
通 期 (15/10 ~ 16/9)	1,536	24	19

2. 平成 17 年 9 月期 単独業績予想の修正等

(1) 中間期 (平成 16 年 10 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 (A)	600	26	26
今 回 修 正 (B)	530	49	42
増 減 額 (B - A)	70	23	16
増 減 率	11.7%	88.5%	61.5%

(2) 修正理由

今中間期における売上高は、猛暑に続く暖冬等、極端な異常気候による影響を大きく受けて秋冬向け店頭販売が失速状態となりましたことから、原糸・編織物等製品売上が予想を下回りました。その結果、売上高は 530 百万円(当初予想比:70 百万円の減少)となる見込みであります。

経常利益につきましては、売上高の減少により、49 百万円の損失(当初予想比:23 百万円の損失増加)となる見込みであります。

中間純利益につきましては、投資有価証券の一部売却による売却益 6 百万円ありました

が、42百万円の損失(当初予想比:16百万円の損失増加)となる見込みであります。

(3) 通期 (平成 16 年 10 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A)	1,660	50	49
今 回 修 正 (B)	1,600	34	33
増 減 額 (B - A)	60	16	16
増 減 率	3.6%	32.0%	32.7%

(4) 修正理由

売上高につきましては、上半期の減少分を回復させることは難しく、1,600百万円(当初予想比:60百万円の減少)となる見込みであります。

経常利益につきましては、売上利益率の向上、販売費の圧縮に努力を重ねてまいりますが、上半期の減少を回復するまでには至らず、34百万円(当初予想比:16百万円の減少)となる見込みであります。

当期純利益につきましては、上記理由により、33百万円(当初予想比:16百万円の減少)となる見込みであります。

(5) ご参考:前期の実績(平成 15 年 10 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
中間期 (15/10 ~ 16/3)	509	37	38
通 期 (15/10 ~ 16/9)	1,399	26	22

以 上